



88060152

JAPANESE A1 – STANDARD LEVEL – PAPER 2
JAPONAIS A1 – NIVEAU MOYEN – ÉPREUVE 2
JAPONÉS A1 – NIVEL MEDIO – PRUEBA 2

Tuesday 21 November 2006 (morning)
Mardi 21 novembre 2006 (matin)
Martes 21 de noviembre de 2006 (mañana)

1 hour 30 minutes / 1 heure 30 minutes / 1 hora 30 minutos

INSTRUCTIONS TO CANDIDATES

- Do not open this examination paper until instructed to do so.
- Answer one essay question only. You must base your answer on at least two of the Part 3 works you have studied. You may include in your answer a discussion of a Part 2 work of the same genre if relevant. Answers which are not based on a discussion of at least two Part 3 works will not score high marks.
- You are not permitted to bring copies of the works you have studied into the examination room.

INSTRUCTIONS DESTINÉES AUX CANDIDATS

- N'ouvrez pas cette épreuve avant d'y être autorisé(e).
- Traitez un seul sujet de composition. Vous devez baser votre réponse sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie que vous avez étudiées. Le cas échéant, vous pouvez inclure dans votre réponse une discussion sur une œuvre du même genre littéraire étudiée dans la 2^e partie du programme. Les réponses qui ne sont pas basées sur au moins deux des œuvres de la 3^e partie n'obtiendront pas une note élevée.
- Vous n'êtes pas autorisé(e) à amener des exemplaires des œuvres que vous avez étudiées dans la salle d'examen.

INSTRUCCIONES PARA LOS ALUMNOS

- No abra esta prueba hasta que se lo autoricen.
- Elija un tema de redacción. Su respuesta deberá basarse en al menos dos de las obras estudiadas en la Parte 3. Se podrán hacer comentarios sobre una obra de la Parte 2 del mismo género, si fuera necesario. Las respuestas que no incluyan una discusión sobre al menos dos obras de la Parte 3 no recibirán notas altas.
- No se permite traer a la sala de examen copias de las obras estudiadas.

次の作品から一つを選んで、エッセイ（小論文）を書きなさい。エッセイを書くにあたっては、授業で学習した **Part 3**（ジャンル別の部門）の中から少なくとも二作品に言及しなさい。なお **Part 3** の作品に加えて、**Part 2**（精読の部門）の同じジャンルの作品を扱ってもよいが、あくまでも **Part 3** の作品を主にしてエッセイを書くこと。

物語・小説

1. (a) あなたの学習した作品において、青春・老年・愛・自由・束縛に関する問題はどのように扱われていますか。これらの問題から、一つあるいは二つを選び、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 小説や物語では、どの人物の視点でストーリーを語るかが、主題との関わりにおいて重要です。あなたの学習した二つ以上の作品から例をあげて、語り手の視点が果たす役割とその効果について考えるところを述べなさい。

随筆・評論

2. (a) 文学作品の大切な役割は、読者に楽しさを提供することであるという考え方があります。文学作品が読者に与える楽しさとはどのようなものでしょうか。二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 人生はよく旅にたとえられます。あなたの学習した二つ以上の作品において、旅はどのような意味をもって描かれていますか。また、作品にどのような効果を与えていますか。考えるところを述べなさい。

詩歌

3. (a) あなたの学習した作品において、季節あるいは風景はどのように扱われていますか。異なる詩人の描き方を比較し、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) あなたの学習した作品の中から、五感のいずれかに訴えているものをあげ、それがどのような効果を生じているかについて、考えるところを述べなさい。

戯曲

4. (a) あなたが学習した二つ以上の作品から、主役の登場の仕方について、比較して論じなさい。

あるいは

- (b) 戯曲において葛藤は重要な要素ですが、学習した作品の中で、葛藤はどのように描かれ、またどのような効果を持っていると思いますか。あなたの考えるところを述べなさい。

一般的設問

5. (a) 文学作品は人生の真実を映し出したものであるという人がいます。あなたはこの意見に同意しますか。あなたの学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (b) 読者に自らの考えを受け入れてもらうために作者が用いている方法にどのようなものがありますか。あなたの学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (c) 文学作品の中に現われた「死」あるいは「生」の意味について、あなたの学習した二つ以上の作品から例をあげて、考えるところを述べなさい。

あるいは

- (d) あなたの学習した作品において、登場人物はその所属する社会と自分との関係をどのように見えていますか。二つ以上の作品から例をあげて比較し、考えるところを述べなさい。